

# 仙台経済界

2024年（令和6年）1-2月号

## 賃貸物件に成約増 中心部回帰の兆し

不動産ファンドフォーラム2023 in 仙台

アセットブレインズ仙台ネットワーク主催の不動産ファンドフォーラムが11月22日、青葉区の仙台商工会議所で開催された。

冒頭あいさつの後、事務局長の佐々木正之氏が「仙台・東北圏の最新不動産事情」について講演。それによると、宮城県は、仙台市と仙台周辺9市町村が牽引する形で、住宅地・商業地

とも11年連続で上昇。仙台市の商業地は、市中心部の再開発構想や仙台駅周辺のオフィス需要が堅調。商業施設はコロナ五類移行に伴い、賃貸物件の成約が増え回復傾向にある。またヨドバシ効果で仙台駅東口が活況、中心部回帰の兆しが見られるなどと解説した。

同フォーラムは後日、動画配信も行われた。

